

しらかわホール 再開館記念公演

愛知室内オーケストラ 特別演奏会

原田慶太楼 & ACO with 桑原志織

2026. **4/4** (土)

開演14:00

(13:30 開場, 16:00 終演予定)

しらかわホール

愛知県名古屋市中区栄2-9-15

原田慶太楼

桑原志織

愛知室内オーケストラ

全席指定 / SS席:¥8,000 S席:¥6,000 A席:¥5,500 B席:¥4,500

※U29(29歳以下):各席半額(S席・A席・B席限定・teketのみ取扱い) 発売日:2月13日(金)10:00~

プレイガイド

しらかわホールteket(電子チケットのみ)
お問合せ contact@shirakawahall.jp
アイ・チケット 0570-00-5310 

お問合せ

しらかわホール contact@shirakawahall.jp
090-3427-7664(平日11:00~15:00)

主催・共催

主催:しらかわホール(株式会社SKI)
共催:株式会社ガルディアーニ・デラ・ムジカ・トウキョウ
特別協賛:医療法人 葵鐘会

モーツァルト:《フィガロの結婚》序曲 K.492

ショパン:ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 Op.11

武満徹:3つの映画音楽

ハイドン:交響曲第104番 ニ長調 Hob.I:104「ロンドン」

SHIRAKAWA HALL

第19回ショパン国際コンクールで、大きな存在感を見せつけ第4位に輝いた桑原志織。本選で披露した“あの名曲”を、高揚感そのままにいち早くお届けします。リニューアルオープンしたばかりのしらかわホールで、俊英・原田慶太楼&愛知室内オーケストラとの熱演をお楽しみください。



原田慶太楼

Keitaro Harada



桑原志織

Shiori Kuwahara

東京交響楽団正指揮者(2026年3月まで)、愛知室内オーケストラ首席客演指揮者兼アーティストック・パートナー、米国サヴァンナ・フィル音楽&芸術監督であり、2025年7月にデイトン・フィルの音楽・芸術監督にも就任した、国際的に目覚ましい活躍を続ける期待の俊英。

シンシナティ交響楽団&ポップス、アリゾナ・オペラ、リッチモンド交響楽団のアソシエイト・コンダクター、またジェームズ・レヴァインやロリン・マゼールのアシスタントとしてキャリアを積みながら、ヒューストン、フェニックス、N響等のオーケストラはもちろん、ノースカロライナ、シンシナティ、ブルガリア国立歌劇場などオペラでも実績を重ね、最近では2024年の日生劇場ドニゼッティ「連隊の娘」や2025年デイトン・オペラでのヴェルディ「アイダ」で舞台を力強く牽引しオペラ指揮者としての資質を感じさせている。

キャッソルトン・フェスティバルにロリン・マゼールから、PMFにはファビオ・ルイジから招待を受け参加。タングルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、米国ショルティ財団のキャリア支援賞6度と日本人で初めてトップのコンダクター賞、第29回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。

kharada.com/ @KHconductor

東京都出身。東京藝術大学を首席で卒業。在学中にマリア・カナルス国際音楽コンクール(スペイン)、ヴィオッティ国際音楽コンクール(イタリア)にて第2位入賞。伊藤恵氏に師事。ベルリン芸術大学大学院に留学し、クラウス・ヘルヴィッヒ氏に師事。修士課程および国家演奏家資格課程を最優秀で修了。スタインウェイ・ベルリン賞受賞。さらにコモ湖国際ピアノアカデミー(イタリア)でも研鑽を積む。

2025年10月、第19回ショパン国際ピアノコンクール(ポーランド)にて第4位入賞。エリザベート王妃国際音楽コンクール2025(ベルギー)ファイナリスト入賞。また、日本人史上最高位第2位を獲得した2021年アルトゥール・ルービンシュタイン国際ピアノコンクール(イスラエル)、2019年ブゾーニ国際ピアノコンクール(イタリア)など、各国で高い評価を得ている。

国内外のオーケストラとの共演も数多い。ポーランド(ドゥシェニキ=ズドルイのショパン音楽祭)、チェコ(プラハ・ハドルフィヌムのドヴォルザーク・ホール)、オーストリア、ドイツ、イスラエル、セルビア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、イタリアなど多くのヨーロッパ諸国や日本、韓国、アメリカなどで幅広く活躍している。



愛知室内オーケストラ

Aichi Chamber Orchestra

愛知室内オーケストラ(ACO)は、2002年愛知県立芸術大学出身の若手演奏家を中心に発足した。国内外で研鑽を積み、東海地域を中心に活躍する演奏家で構成されている。地域に根差した文化活動をポリシーとし、東海地域でプロフェッショナルとして活動する唯一の室内オーケストラ。子どもから大人まで楽しめるファミリーコンサートや学校でのアウトリーチ活動など、文化芸術体験の継続的な発展と向上に寄与している。楽団による自主運営を経て、現在は医療法人葵鐘会(愛称:ベルネット)とともに東海地域においての社会的役割を担っている。

2015年から新田ユリが常任指揮者を務め、2019年には日本フィンランド外交樹立100周年記念としてリエクサとヘルシンキに招かれ公演を行った。創立20周年となる2022年、山下一史が初代音楽監督に就任。独創性の高いプログラムを次々と披露し、室内オーケストラの特色を活かし、近年とくに大きな存在感を示している。2023年には作曲家・権代敦彦が初代コンポーザー・イン・レジデンスに就任。ACO委嘱作品「時と永遠を結ぶ絃〜ヴァイオリンとオーケストラのための〜」が第72回尾高賞を受賞し話題を呼んだ。2024年に首席客演指揮者兼アーティストック・パートナーに就任した原田慶太楼は、就任記念演奏会で立奏を取り入れるなど小編成を活かした演奏スタイルを追求し好評を博した。同じく2024年にピアニスト・横山幸雄をフレンド・オブ・ACOに迎え、「横山幸雄×ACOベートヴェン協奏曲ツィクルス(全5回)」が進行中。定期演奏会に加え、アンサンブルシリーズや特別演奏会などにおいても国内外の著名な指揮者・ソリストを招き、積極的に音楽の幅を広げている。

録音は「モーツァルト:クラリネット協奏曲」(2010)、「ニルス・ゲーゼ:交響曲第3番・第4番」(2017)、「モーツァルト:グラン・パルティータ&ディヴェルティメント」(2020)レコード芸術特選盤、「シューマン:交響曲第2番&ブラームス:大学祝典序曲」(2022)、「シューマン:交響曲全集」(2025)など多数リリースしている。

2016年度名古屋芸術奨励賞、2023年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞受賞。

注意事項

※やむを得ない事情により曲目等の内容に変更がある場合がございますが、払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。



KISHOKAI
Medical
Corporation
Bell
net
www.kishokai.or.jp

産婦人科グループ



医療法人 葵鐘会

きしょうかい



医療法人葵鐘会(愛称:ベルネット)は、愛知県・岐阜県・静岡県・神奈川県・千葉県・大阪府に展開する産婦人科グループです。地域の特性に応じた各産科医療施設を整備し、「ベルネット」として連携を図ることでグループのメリットを最大限に活かし、地域に根差した医療サービスを提供しています。